

就職めざし自己宣伝

学内合同企業説明会を開催 73社参加、学生と面談



大勢の学生が詰め掛けた学内合同企業説明会
= 第一体育館

金沢学院大学と金沢学院短期大学の第三回学内合同企業説明会は四月十五日、第一体育館を会場に開かれました。石川県内を中心に昨年より多い七十三社が参加しました。大学四年生、短大二年生のうち、大学は半数以上、短大は八割以上が各企業人事担当者らとの面談に臨み、事業内容に理解を深めるとともに、自己宣伝に努



企業の担当者との面談に臨む学生

めました。集計の結果、延べ一千件を超える面談がありました。説明会に先立って、石田寛人学長、上山夏樹副理事長、古澤治司全学就職委員長があいさつし、大学の学

生をしつくり見てほしい」などを要望しました。就職指導部は「これを機に、待ちの姿勢でなく、自ら活動を起こしてほしい」と学生を激励しています。

東高、金沢高専にコールド勝ち 2回戦は23日「尾山台」対戦

北信越高校野球県大会 金沢東高専は、開幕日の四月十六日、金沢市民野球場で、金沢高専と対戦し、11-2の七回コールドで初戦を突破しました。2回戦は二十三日午後一時半から同じく金沢市民野球場で、尾山台と対戦します。金沢高専戦では、一回裏に隈田の先制左前打などで3点を挙げ、二回、三回に

看板を更新しました

主要地方道金沢湯涌福光線沿いの金沢市大桑町地内



に設置されている金沢学院大学への案内看板がこのほど、デザインを一新しました。旧看板は腐食が進んで突風に飛ばされたため、更新されました。新看板はアクリル製として腐食に強く、文字を大きくして見やすいデザインにしました。

体験談を披露する菊地君(左) = 学園長室



派遣留学生 菊地君が帰国報告

派遣留学生として英国のエクセター大学で一年間学んだ金沢学院大学文学部国際文化学科三年の菊地孝義君が四月十二日、宮本匡章学園長を訪ね、帰国を報告しました。菊地君は、当初は相手の話す内容が分からなかったが、旅行などを楽しむうちに耳が慣れて、だんだん冗談も分かるようになったこと、各国の留学生が互いにお国自慢の料理を作ってこ馳走しあい、交流を深めたことなど、豊富な体験談を披露しました。菊地君が将来の計画について、「英語の教員になりたい気持ちが強くなった」と意欲を見せたのに対し、宮本学園長は、「希望が絶対に実現するように、これからも一層頑張ってください」と激励しました。

「英語教員になりたい」

発行・広報室

石田寛人金沢学院大学・金沢学院短期大学学長は四月三十日午後六時半から、出身地である小松市のごまつ芸術劇場で、ふるさと講演会の講師を務めます。演題は、「歌舞伎を創る」です。

30日に石田学長が 出身地小松で講演

